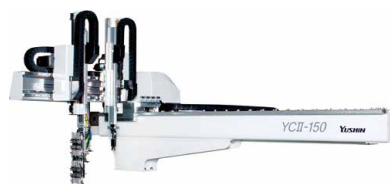


# ユーシン精機を支える3つの柱

## 取出口ロボット



プラスチック成形品のおよそ2/3が、「射出成形」という工程で作られています。高温で溶かしたプラスチックを金型に注入した後、冷却して成形品を製造します。この金型からプラスチックを取り出す専用ロボットのことを「取出口ロボット」と呼んでおり、多くの射出成形機に搭載されています。取出口ロボットは、スマートフォン内部の小型部品から自動車バン

パーなどの大型部品まで、様々な成形品の生産現場で活躍しています。

ユーシン精機はこれまで、ロボットのスピードを追求し、様々な業界初の技術を積極的に導入してきました。(参照 p5、p6)

## 特注機



成形品取出し前後の各工程の自動化をサポートする機器を提供しています。主にストックシステム、ゲートカットシステム、インサートシステムなどがあります。

工場の出荷工程でパレットにダンボールなどを積む作業を

自動化するパレタイジングロボットを2020年6月に発売しました。食品業界などの新しいユーザーからの引合が増えています。

## 部品・保守サービス



ロボット/特注機導入後も安心してご利用いただけるよう、日本全国また世界各地に充実した保守サポート体制を構築しています。ロボットの消耗品交換などに迅速に対応し、お

客様の生産を止めない、質の高い保守サービスを展開しています。